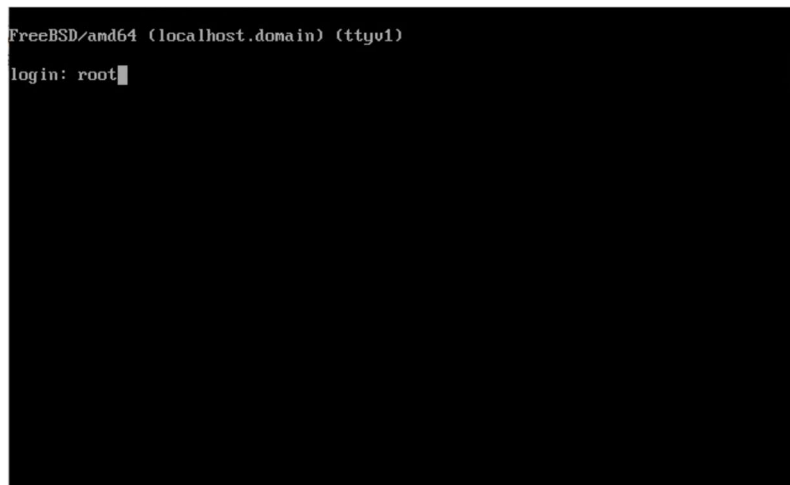


アプリケーション用
ユーザースタートアップガイド
Mail Server
FreeBSD 編

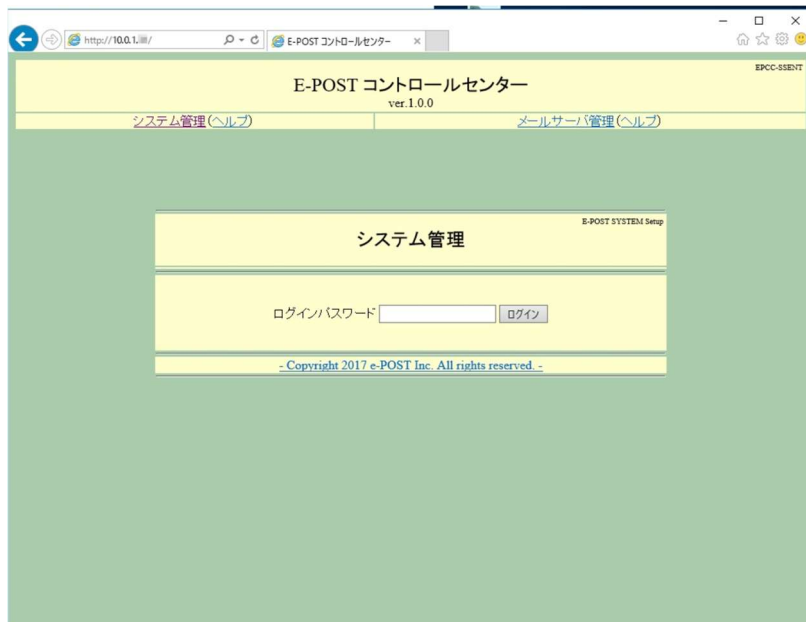
(第1.00A 版)

コンソールから root でログインします。
デフォルトではパスワードは root に設定してあります。



※コンソールログイン後に root のパスワードを必ず変更してください。
passwd と入力すると変更を行えます。

同一ネットワーク上にある PC から FreeBSD をインストールしたサーバーアドレスへ接続し”E-POST コントロールセンター”が表示されることを確認します。



※出荷時状態の上記ログインパスワードは”secret”が設定されています。運用開始前には必ずパスワードを変更してください。

ご使用可能とするために、メールサーバを利用可能にする最低限必要な設定を行ってください。
以下の4項目を設定することで、メールサーバの送受信が行えるようになります。

1.アカウント管理方法を選択します。

本メールサーバが、メールアカウント情報として OS 上のアカウントや独自アカウント、LDAP によるアカウントのいずれかの利用を選択します。

2.DNS サーバを設定します。

本メールサーバがメール配送時に問い合わせる DNS サーバを設定します。

3.ドメインを設定します。

本メールサーバが管理するドメイン情報を設定します。

4.アカウント(エイリアス)を設定します。

本メールサーバが管理するアカウント情報を設定します。

全ての設定が完了したら、各デーモンの再起動を行ってください。

また、ライセンスキーが未入力のままですと**30日間の試用期間状態**となっています。

設定が完了した時点で**ライセンスキーの登録**を行い**設定情報のバックアップ**を行って下さい。

メールサーバ設定例)

1.E-POST コントロールセンターをブラウザで開きます。

2.メールサーバ管理にログインします。



3.アカウント管理方法を選択します。

アカウント管理環境	アカウント管理方式
	☒ OS アカウント
	☐ Soft アカウント
	☐ LDAP アカウント
	アカウントフォルダー (Soft アカウント) 又は、所属ドメイン名 (OS/LDAP アカウント)
	/var/spool/epms/db/
	メール用ローカルグループ名(OS/LDAP アカウント)
	IMUsers
	eg. IMUsers

本メールサーバが、メールアカウント情報として OS 上のアカウントや独自アカウント、LDAP によるアカウントのいずれかの利用を選択します。

4.DNS サーバを設定します。



DNSサーバー 192.168.0.1 192.168.0.12

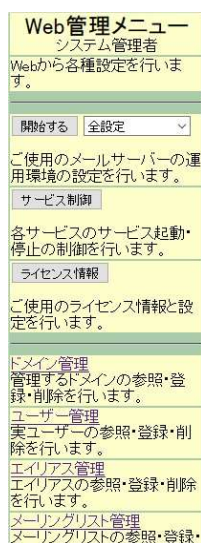
本メールサーバがメール配送時に問い合わせる DNS サーバを設定します。

5.設定内容を反映するために、[設定]ボタンをクリックします。



設定する

6.システム管理者用の Web 管理メニューに戻ります。



Web管理メニュー
システム管理者
Webから各種設定を行います。

開始する 全設定 ▼

ご使用のメールサーバーの運用環境の設定を行います。

サービス制御

各サービスのサービス起動・停止の制御を行います。

ライセンス情報

ご使用のライセンス情報と設定を行います。

ドメイン管理
管理するドメインの参照・登録・削除を行います。

ユーザー管理
実ユーザーの参照・登録・削除を行います。

エイリアス管理
エイリアスの参照・登録・削除を行います。

メーリングリスト管理
メーリングリストの参照・登録・

7.ドメイン管理を選択し設定します。



ドメインの新規作成・設定変更

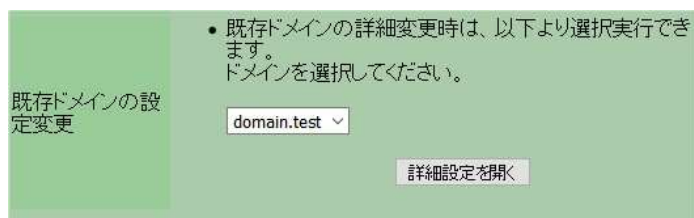
ドメイン名: domain.test

新規作成するドメイン

- 半角アルファベットにて入力して下さい。例) xxx.co.jp

新規作成する

本メールサーバが管理するドメイン情報を新規作成するドメイン欄に設定し、“新規作成する”[ボタン]をクリックします。



既存ドメインの設定変更

- 既存ドメインの詳細変更時は、以下より選択実行できます。
ドメインを選択してください。

domain.test ▼

詳細設定を開く

既存ドメインの設定変更のリストに表示されているを確認し、ドメイン名を選択した状態で“詳細設定を開く”[ボタン]をクリックします。

ドメインの詳細設定ページ

ドメイン	domain.test		
操作パスワード			
登録許可する ユーザー数	0		
メールボックス選 択	☒ 共通ボックス (区別しない) ☐ 接続IPドメインで区別する		
	IPアドレス (SMTP)		
	フォルダ名		

[詳細設定する](#)

“操作パスワード”欄に任意のパスワードを必ず設定し、“詳細設定する”[ボタン]をクリックします。

8.システム管理者用の Web 管理メニューに戻ります。

Web管理メニュー

システム管理者
Webから各種設定を行います。

[開始する](#)
[全設定](#)

ご使用のメールサーバーの運用環境の設定を行います。

[サービス制御](#)

各サービスのサービス起動・停止の制御を行います。

[ライセンス情報](#)

ご使用のライセンス情報と設定を行います。

ドメイン管理
管理するドメインの参照・登録・削除を行います。

ユーザー管理
実ユーザーの参照・登録・削除を行います。

エイリアス管理
エイリアスの参照・登録・削除を行います。

メーリングリスト管理
メーリングリストの参照・登録・

“サービス制御”[ボタン]をクリックします。

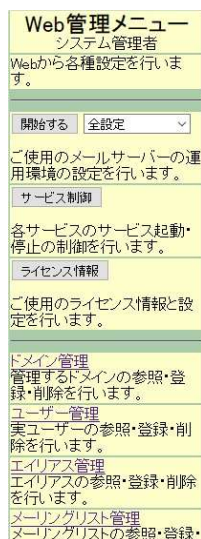
設定を反映させるため全サービスの再起動を行います。

表示されている各サービスの“停止”ボタンをクリックします。

表示が“停止中”に変わったら各サービスの“開始”ボタンをクリックします。

EPSTRD	起動中 停止
--------	--

9.システム管理者用の Web 管理メニューに戻ります。



Web管理メニュー
システム管理者
Webから各種設定を行います。

開始する 全設定 ▼

ご使用のメールサーバーの運用環境の設定を行います。

サービス制御

各サービスのサービス起動・停止の制御を行います。

ライセンス情報

ご使用のライセンス情報と設定を行います。

ドメイン管理
管理するドメインの参照・登録・削除を行います。

ユーザー管理
実ユーザーの参照・登録・削除を行います。

エイリアス管理
エイリアスの参照・登録・削除を行います。

メーリングリスト管理
メーリングリストの参照・登録・

10.ユーザー管理を選択し設定します。

本メールサーバが管理するアカウント情報を設定します。



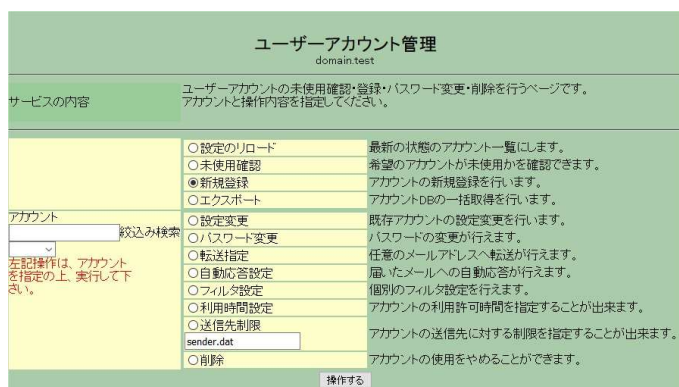
ユーザー管理(ドメインの選択)

● 操作するドメインを以下より選択してください。
ドメインを選択してください。

ドメインの選択 domain.test ▼

ユーザー管理へ

ユーザーを追加・編集したいドメインを選択し“ユーザー管理へ”[ボタン]をクリックします。



ユーザーアカウント管理

domain.test

サービスの内容 ユーザーアカウントの未使用確認・登録・パスワード変更・削除を行うページです。アカウントと操作内容を指定してください。

アカウント	○ 設定のリロード	最新の状態のアカウント一覧にします。
	○ 未使用確認	希望のアカウントが未使用かを確認できます。
	● 新規登録	アカウントの新規登録を行います。
	○ エクスポート	アカウントDBの一括取得を行います。
アカウント 絞り込み検索	○ 設定変更	既存アカウントの設定変更を行います。
	○ パスワード変更	パスワードの変更が行えます。
	○ 転送指定	任意のメールアドレスへ転送が行えます。
	○ 自動応答設定	届いたメールへの自動応答が行えます。
	○ フィルタ設定	個別のフィルタ設定を行えます。
	○ 利用時間設定	アカウントの利用許可時間を指定することが出来ます。
	○ 送信先制限	アカウントの送信先に対する制限を指定することが出来ます。
	sender.dat	
	○ 削除	アカウントの使用をやめることができます。

操作する

ユーザーを追加する場合は、“新規登録”ボタンを選択し、“操作する”[ボタン]をクリックします。

作成するユーザーを“アカウント”欄へ設定し、認証のためのパスワードを“パスワード欄”へ設定し、“登録する”[ボタン]をクリックします。

アカウントの登録

k12.test

アカウント

00001

パスワード

ユーザー氏名

ホームディレクトリ

メールボックスサイズ

byte

認証ファイル設定

☐ 認証ファイルを指定する。

☐ POP3

☐ IMAP4

☐ IMAP4共有

☐ POP3無効

☐ IMAP4無効

☐ 書き込み許可

アカウントには以下の文字は使用できませんのでご注意ください。
@ ~ / \ [] , | ; = , * * ? < >

半角アルファベットにて入力して下さい。 例) Taro Yamada

半角アルファベットにて入力して下さい。 例) c:User\Taro

メールボックスフォルダにHOME実数を使っている場合設定が必要です。

半角数字にて入力して下さい。 例) 5Mbyte = 5000000

登録する

成功すると、アカウント欄に追加されます。

ユーザーアカウント管理

domain.test

サービスの内容

ユーザーアカウントの未使用確認・登録・パスワード変更・削除を行うページです。
アカウントと操作内容を指定してください。

アカウント

00001

絞り込み検索

左記操作は、アカウントを指定の上、実行して下さい。

☐ 設定のリロード

☐ 未使用確認

☒ 新規登録

☐ エクスポート

☐ 設定変更

☐ パスワード変更

☐ 転送指定

☐ 自動応答設定

☐ フィルタ設定

☐ 利用時間設定

☐ 送信先制限

☐ 削除

最新の状態のアカウント一覧にします。

希望のアカウントが未使用かを確認できます。

アカウントの新規登録を行います。

アカウントDBの一括取得を行います。

既存アカウントの設定変更を行います。

パスワードの変更が行えます。

任意のメールアドレスへ転送が行えます。

届いたメールへの自動応答が行えます。

個別のフィルタ設定を行います。

アカウントの利用許可時間を指定することが出来ます。

アカウントの送信先に対する制限を指定することが出来ます。

アカウントの使用をやめることができます。

操作する

以上で、メールサーバの初歩的な設定は完了です。

登録したユーザーでのメールの送受信が可能か、メーラーや telnet など接続確認を行って下さい。

設定項目の詳細については、Web 画面のヘルプもしくは、「E-Post Mail Server Web 用管理ツールマニュアル」をご参照して下さい。

E-POST Mail/SMTP Server (Std./Ent.)のライセンスキー登録

1. E-POST コントロールセンターをブラウザで開きます。

2. メールサーバ管理にログインします。

3. [ライセンス情報]ボタンをクリックします。

4. [ライセンスキー]欄にライセンスキーを入力し、[設定する]ボタンをクリックします。

設定情報のバックアップ方法

1. E-POST コントロールセンターをブラウザで開きます。

2. システム管理にログインします。

3. “設定情報バックアップ”の[実行]ボタンをクリックします。

暫くすると、“backup.tar.gz”というファイル名としてバックアップされ、ダウンロードされますので大切に保管しておきます。

4. 以上でバックアップが完了しました。

設定情報のリストア方法

1. E-POST コントロールセンターをブラウザで開きます。

2. システム管理にログインします。

3. “設定情報リストア”の[参照](IE の場合)/[ファイルを選択](Crome の場合)/[Browse...](Firefox の場合)ボタンをクリックします。

IE の場合

Crome の場合

Firefox の場合

設定情報バックアップで保管していた“backup.tar.gz”というファイルを選択し、[実行]ボタンをクリックします。

4. “backup.tar.gz”のアップロードが開始され、暫くすると、リストアが完了します。

5. 以上でリストアが完了しました。